



英語学習で大学生と交流！

2月16日(日)、町中央公民館において、「英語デイキャンプ2025 ～みんなで一緒に遊ぼう～」が、青少年活動事業で事業の一環として開催されました。

鹿児島大学E.S.Sサークルの学生10名が、参加した町内の小学生4～6年生16名と昼食やゲームなどを通して英語を楽しく学びました。参加した大崎小学校4年生の元琴泉さんは「歳の離れた大学生に最初は緊張したが、大学生のようにもっと英語を話せるようになりたいと思った」と感想を話しました。



トラック協会が寄贈！

2月26日(水)、公益社団法人鹿児島県トラック協会の皆さんから、子どもたちの交通安全に対する意識の高揚を図ることを目的に、交通標識などが描かれた筆記用具などの交通安全教材が95セット贈呈されました。これは、同法人が交通事故防止の啓発活動として、県内小学校の新入学児童を対象に昭和62年から毎年贈呈されているものです。

お詫びと訂正

広報おおさき2月号の「ニューストピックス」内で掲載した氏名につきまして、次のとおり誤りがありましたので訂正いたします。謹んでお詫び申し上げます。

【訂正前】 浜屋翔太選手

【訂正後】 浜屋将太選手



「日本を元気にできる！」 地球環境審議官大崎町視察訪問

環境省の松澤地球環境審議官は2月19～20日、大崎町の取り組みについて「日本を元気にするまち大崎町」と評価いただきました。

国立環境研究所の河井博士の案内により、大崎有機工場や、自治会、中間処理施設を初めて訪問し、生ごみを堆肥化する工程を体験いただいたほか、使用済み紙おむつの再生利用の実証試験についてそれぞれ各担当から説明を受けました。同行した環境省循環型社会推進室は、全国で地域の特性を活かした資源循環の取り組みを推進しており、本町のこれまでの取り組みに対し「全国に展開を」との考えを示しました。



大崎町畜産振興大会を開催！

2月22日(土)、町中央公民館大ホールにおいて、大崎町畜産振興協議会主催の「大崎町畜産振興大会」が開催されました。今大会は、本町の畜産の振興と発展を図ることを目的として開催しています。

講演会では衆議院議員の森山裕様による「畜産をめぐる情勢」と、畑地かんがい農業推進センターの轟田洋一様による「肉用牛繁殖経営の生産性向上」について講演いただき、畜産表彰では昨年9月におこなわれた「第73回鹿児島県畜産共進会」に出場した杵山弘志様、東幸二様を表彰いたしました。